

信州大学医学部附属病院 整形外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年8月25日

**「小児肘関節骨折後の内反肘変形に対するはめこみ矯正骨切り術の治療成績」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、研究機関の長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5602
研究課題名	小児肘関節骨折後の内反肘変形に対するはめこみ矯正骨切り術の治療成績
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	岩川紘子(医員)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	小児肘関節骨折後の内反肘変形に対する矯正骨切り手術での治療成績を明らかにすることを目的とした研究で、内反肘変形の手術成績向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2002年1月から2022年3月の期間に信州大学医学部附属病院で内反肘変形について手術を受けられた方
利用する診療記録	性別、初回骨折時の年齢、手術時年齢、術前術後の可動域(屈曲、伸展、Carrying angle、Yamamoto法による上腕骨内旋)、術後合併症、術前、術後 X 線計測値(Baumann angle、Tilting angle、Lateral condylar prominence index、仮骨形成時期、骨癒合時期)
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、手術後の肘関節の成績と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学整形外科(責任者:岩川紘子)、山形大学整形外科(責任者:佐竹寛史)、泉整形外科(責任者:高原政利)
(既存)情報提供機関	岡谷市民病院(責任者:内山茂晴)、新生病院(責任者:酒井典子)、上田医療センター(責任者:吉村康夫)、長野県立こども病院(責任者:酒井典子)、長野市民病院(責任者:松田智)

研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 研究責任者: 岩川紘子
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩川紘子 信州大学整形外科 医員 電話: 0263372659

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。